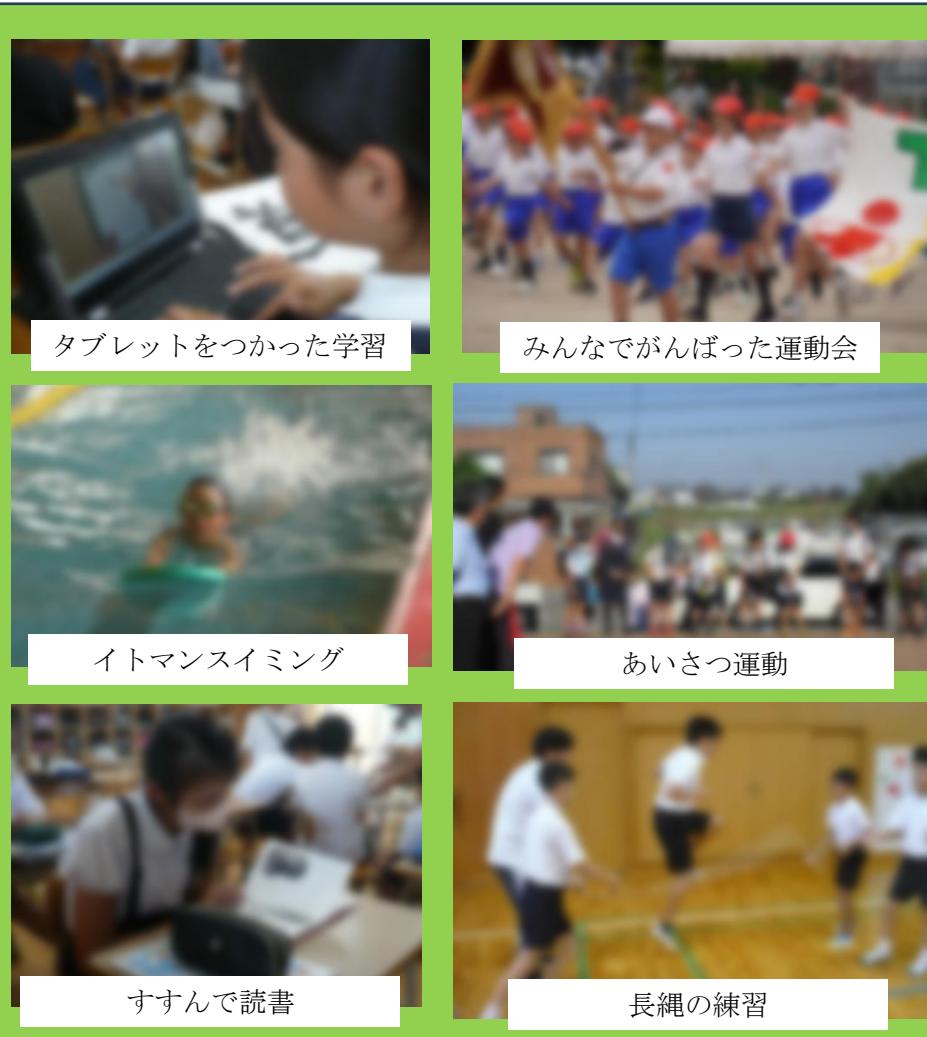




前期を振り返って

令和7年度の半分が終わりました。前期は、タブレットを活用した日々の授業、運動会、水泳学習、あいさつ運動、進んで読書活動などたくさんの取組がありました。子供たちは、自分で立てた目標に向かって、進んで努力し、達成感を味わっています。そのたびに、子供たちは少しづつ成長しています。私たち教員は、この子供たちの成長を見逃さず、大いに褒めているところです。ご家庭でも、「目標をもたせ、させて、褒める」というサイクルの実践をお願いいたします。

後期もいろいろな子供たちのがんばりを紹介していきます。



「下広小の5つの約束」紹介

①足ペタ、こし立てピン。



授業中は、足を床にペタっとつけて、腰を伸ばして学習します。何事も姿勢が大切です。

②パッと手をあげる。



発表するときは、手を耳に当てて、指先までまっすぐ伸ばして手を挙げるようになっています。意欲をもって学習に臨む子供を育てています。

③パッと見て、きく。



先生や友達の発表を聞くときは、その人の方を向いて、聞き逃さないように聞きます。話す人を大切にします。

④すすんであいさつ。



「進んで元気に気持ちよく」を合言葉にあいさつしています。あと、これに加え「立ち礼あいさつ」もがんばっています。

⑤友だちと元気に外あそび。



天気がいいときは、友達をさそって、外で元気にあそぶようにしています。体力をつけて、よき友達関係を築いています。

くつばこ・たなが整った
学校をめざしています

